



2022年11月18日

2021年度 JTSU-E 大地申第2号

2021年3月ダイヤ改正検証についての申し入れ

2022年度 JTSU-E 大地申第2号

2022年3月ダイヤ改正検証についての申し入れ 開催 その16

2021年度 JTSU-E 大地申第2号 〈さいたま車掌区〉

15. 休日欠行路（京浜東北・根岸線8行路・武蔵野線4行路）について関係する線区と比べて多く設定しているが、会社の考え方を明らかにし改善すること。

[回答] 引続き、列車ダイヤの設定に合わせ、効率的な運用を勘案した行路設定をしていく考えである。

組合
休日欠行路のアンバランスについて解消してもらいたい。

会社
休日は列車本数も減少。列車本数に見合った効率的な行路作成を行っている。求めているのは効率的な行路作成であり、全体最適の考え方。

16. さいたま車掌区で宿泊する際に、所定行路は旧庁舎の寝室を使用しないこと。

[回答] 必要に応じて関係支社に要請していく考えである。

組合
旧庁舎の使用について、考え方を明らかにされたい。

会社
さいたま運転区乗務員の宿泊があることが原因の一つ。全体最適の考え方から何が良いのか考えていく。

2022年度 JTSU-E 大地申第2号 〈さいたま車掌区〉

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、蒲田北行橋上詰所の感染対策を強化すること、また、旧蒲田車掌区の休憩スペースを使用できるようにすること。

[回答] 必要に応じて関係支社に要請していく考えである。

組合
蒲田北行橋上詰所の食事スペースが6席しかない。橋上詰所の食事スペースのシンクは、うがい、歯磨きや手洗い、食器を洗う人がおり、衛生上の観点からも改善してほしい。
旧蒲田車掌区の食事室を使用できるようにすること。

会社
食事スペースについては関係箇所伝えていく。
旧蒲田車掌区食事室は、グループ会社社員がいる為に厳しい。

2. 横浜運輸区泊をダイヤ改正前の2行路以上に戻すこと。

[回答] 行路の設定については、乗務割交番作成規定に基づいて行っているところである。

2021年度 JTSU-E 大地申第2号 〈さいたま車掌区〉 第2項で議論